

定例記者発表次第

日時／令和 7 年 4 月 17 日（木）

11 時 00 分 開始予定

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

（１） 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用について（総合政策課）

（２） 矢板市公式ティックトックの開設について（秘書広報課）

3 質疑応答

4 提供案件

（１） 高原山開き 2025 の開催について（商工観光課）

（２） 矢板市立図書館 4・5 月イベントについて（生涯学習課）

（３） 選挙出前講座の実施及び期日前投票所の設置について（選挙・監査事務局）

5 その他

6 閉会



記者発表予定 令和 7 年 5 月 20 日（火）10 時 30 分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和 7 年 4 月 1 7 日（木）発表・提供

件 名	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用について		
（説明文） 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付されることに伴い、下記の事業を実施します。 本交付金は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた、生活者や事業者の支援を目的として国から自治体へ交付されるもので、本市には今回、約 8,300 万円が配分されました。 今回の配分額は、前回（令和 5 年度）の配分額（約 1 億 6,800 万円）の半分以下であることから、本交付金の恩恵が一部の世代や業種に偏ることがないように配慮しながら、新たな取組にも挑戦することを重要視し、これまでに実施した取組の中で特に物価高騰対策として効果が大きかった取組と、新たに挑戦する取組をバランス良く組み合わせ、8 つの事業を実施します。 【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業概要】 1 事業内容及び事業費等 別紙のとおり 2 事業総額 84,736 千円（財源：臨時交付金 82,786 千円、一般財源 1,950 千円） ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無			
担 当 課 ・ 担 当 名	総合政策課 政策企画担当		
担 当 者 名	小林 佑馬		
電 話 番 号	0287-43-1112	内線電話番号	1111

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用について

(令和7年4月17日現在)

No.・事業名（所管課）		事業内容・目的	概算事業費 （千円）	生活者 支 援	事業者 支 援	新規 継続	備考
1	家計の負担軽減学校給食費補助事業（教育総務課）	小中学校児童生徒のいる子育て世代に対し、保護者が納めている8か月分の学校給食費を1か月当たり500円減額し、子育て世代への支援を図る。	7,932	○		リニュー アル	
2	やいた応援クーポン券配布事業（商工観光課）	物価高騰の影響を受けた市民全世帯に対し、市内店舗で使用できるクーポン券（1世帯当たり2千円、400円×5枚）を配布することで、市内消費の下支えを図る。	17,100	○	○	継続	「やいた暮らし応援キャンペーン」 第1弾 R7.6実施予定
3	キャッシュレス決済推進事業（商工観光課）	市内店舗でキャッシュレス決済による支払いをした方に対し、決済金額の一部をポイント還元するキャンペーンを実施し、市内店舗のDX化推進と、市内消費の下支えを図る。	35,000	○	○	新規	「やいた暮らし応援キャンペーン」 第2弾 R7.8実施予定
4	省エネ家電・給湯器購入費補助事業（生活環境課）	省エネ家電・給湯器を市内店舗で購入した市民に対し、購入費の一部を助成することで、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減を図る。	8,660	○	○	継続	「やいた暮らし応援キャンペーン」 第3弾 R7.10実施予定
5	家庭用防犯カメラ等購入費補助事業（生活環境課）	家庭用防犯カメラ等を市内店舗で購入した市民に対し、購入費の一部を助成することで、社会問題化している強盗犯罪等から市民生活を守り、安全安心なまちづくりの推進を図る。	1,500	○	○	新規	
6	矢板市農業動力光熱費緊急支援事業（農林課）	市内認定農業者等に対し、農作物生産に要する動力光熱費の一部を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。	10,729		○	継続	
7	土地改良農業水利施設電気料金高騰支援事業（農林課）	市内土地改良区に対し、農業水利施設電気料金高騰分の一部を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。	345		○	継続	
8	物価高騰対応飼料価格安定対策事業（農林課）	市内畜産農家に対し、飼料購入費用の一部を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。	3,470		○	新規	
合 計			臨時交付金 82,786 一般財源 1,950	84,736			

記者発表資料

令和 7 年 4 月 17 日（木）発表

件名	矢板市公式ティックトックの開設について		
令和7年4月より、矢板市公式ティックトックを開設し、20歳前後の若い世代への情報発信を強化していきます。 1 概要 公式ティックトックの有効性については、令和6年度中に秘書広報課で様々な動画を投稿しほかのSNSと比較しながら仮説検証を行ってきました。その結果、10～20代へのアプローチが有効であること、フォロワー以外のユーザーにも発信力を持つこと、投稿直後の拡散力がほかのSNSよりも強い傾向があることなどが分かりました。 20代以下の世代では、グーグルの代わりにティックトックで情報を検索するユーザーも増えていることなども受け、公式ティックトックを活用し、若い世代への情報や魅力の発信を充実させ、世代間で抜け目のない情報発信の充実を図ります。 2 名称等 名称：矢板市 ユーザーネーム：@yaita_city_official URL：tiktok.com/@yaita_city_official ※提供資料の有無：有（別添のとおり）			
担当課・担当名	秘書広報課広報担当		
担当者名	小野 陽子		
電話番号	0287-43-3764	内線電話番号	1321

仮説：公式ティックトックは市の情報発信ツールとして有効である。

仮説①：ほかのSNSよりも10代への発信力がある

【検証】高校生・20歳・24歳向け動画の拡散力を比較

①高校バスケ部優勝

いいね	1,099
再生回数	597,000

②20歳のつどい動画

いいね	225
再生回数	28,000

③24歳のつどい動画

いいね	9
再生回数	1,565

【考察】3つを比べると①②の反応がいいことが分かる。③については、同じものをInstagramで投稿したところ、「いいね111・再生回数3,786回」とティックトックを上回った。これらのことからティックトックのユーザーは10代から20代前半のユーザーが多く、20代後半以上はInstagramのユーザーが多いことが考えられる。

仮説②：フォロワー以外の新規ユーザーにも浸透しやすい

【検証】矢板中央高校生サッカー部の県予選から全国大会まで定期的に動画を投稿する

【考察】サッカーの大会期間中の投稿は、どれも再生回数・いいねが多くなったがそれに加えフォロワーが右肩上がりに増加した。それまでの期間ほぼ横ばいだったフォロワー数が、サッカー大会期間（1カ月ほど）の間に100人以上増加した。ティックトックは、フォロワーに依存せず、コンテンツ次第で多くの人に拡散できる特性があり、「#」などで工夫することで知名度に関係なく発信力を得ることができる。また試合の合間に投稿したものは、投稿直後から再生回数が爆発的に増えていた。投稿のタイミングもより早い方が効果的と考えられる。

仮説③：ティックトックは投稿直後の反応がInstagramよりも早い

【検証】同じ動画をティックトック・Instagramに投稿し比較

ティックトック	
いいね数	686
保存	33
再生回数	52,000

Instagram	
いいね数	1,775
保存	2
再生回数	292,000



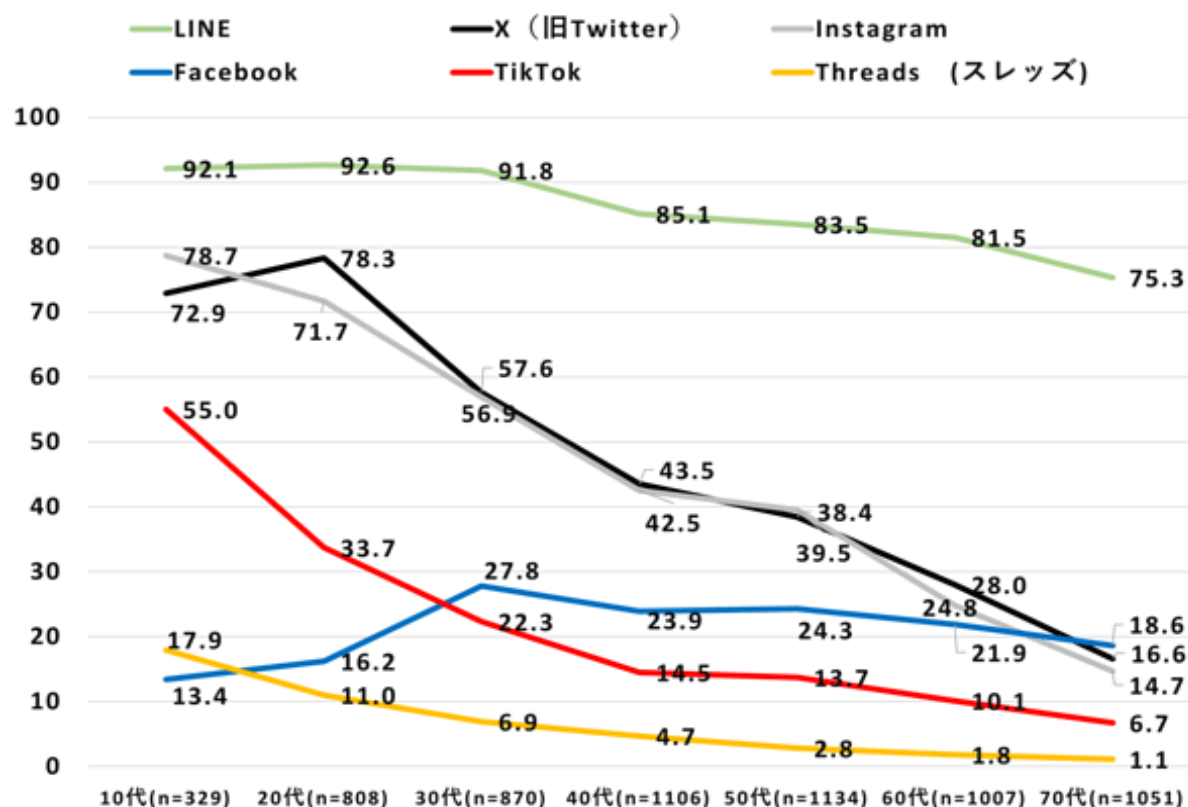
【考察】最終的にはInstagramの数値が上回っているが、ティックトックの投稿では、投稿後直後の短時間でこの数字まで増え、その後動かなかった。Instagramは今日までの期間の中で緩やかに増えていったもの。最終的にはInstagramの数値が大きくなるが、初動の速さがティックトックの特性と言える。投稿のタイミングを上手く工夫することでおすすめなどに掲載されやすくなり、フォロワー以外への発信力を持つと考えられる。

結論：

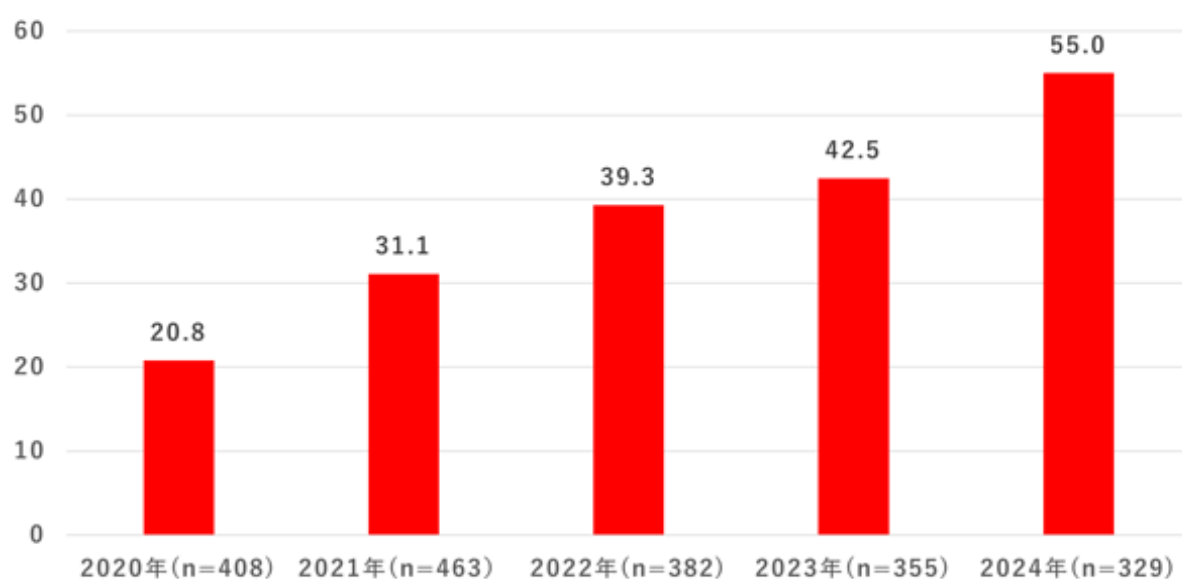
ティックトックは特に10代から20代前半への情報発信力が強い。また、ユーザーの興味に基づくおすすめが表示されるため、フォロワー以外にもアプローチができ、投稿のタイミングや身近な話題の動画など、工夫次第でフォロワー数に依存せず多くの人に拡散することができる。以上のことから、公式ティックトックは市の情報発信ツールとして有効であると言える。

「2024年一般向けモバイル動向調査」

●【年代別】SNS利用率



●10代TikTok利用率の推移(2020年～2024年)



NTTドコモ. “10代のSNS：LINE9割、Instagram8割、TikTok6割、Threads2割：4年でTikTok利用率が増加”. モバイル社会研究所. 2024-4-22, <https://www.moba-ken.jp/project/service/20240422.html>, (参照2025-4-4) .

記者発表資料

令和7年4月17日（金）発表・提供

件 名	高原山開き 2 0 2 5 の開催について		
高原山麓での保全・再生活動を継続することや郷土愛を育むことを目的として、高原山開き 2 0 2 5 を開催します。矢板市、塩谷町、日光市の 3 つの登山口から登山し、釈迦ヶ岳山頂で合流した際に「高原山頂サミット」を行います。			
1 日 時	令和 7 年 5 月 11 日（日） ※前日の天気予報で雨天の場合は中止いたします。		
2 受付時間	6：45～7：40		
3 受付場所	山の駅たかはら駐車場 ※山の駅たかはら～大間々駐車場間はシャトルバスを運行いたします。		
4 定 員	50 名（先着順）		
5 参 加 費	1,000 円（記念品、地域通貨、保険代を含みます。）		
6 内 容	大間々駐車場から釈迦ヶ岳まで登山し、11：30 から山頂にて「高原山頂サミット」を開催します。		
7 申込方法	申込書又は Google フォームに必要事項を記載の上お申し込みください。		
8 問い合わせ	矢板市商工観光課 Tel 0287-43-6211 Fax 0287-44-3324 E-mail kankou@city.yaita.tochigi.jp		
※提供資料の有無： ☒ （別添のとおり）・無			
担当課・グループ		商工観光課 観光担当	
担 当 者 名		関谷 憲昭	
電 話 番 号	0287-43-6211	内線電話番号	4221

高原山開き2025

5月11日(日)

11時30分に釈迦ヶ岳山頂で
お会いしましょう

※前日の天気予報で雨天の場合は中止いたします

矢板市登山口（大間々駐車場）（定員50名）

受付:山の駅たかはら駐車場(矢板市下伊佐野991番地3)

受付時間:6:45～7:40(16:00までに下山してください)

※山の駅たかはら～大間々駐車場間はシャトルバス運行

参加費:1,000円(記念品、地域通貨、保険代等)

※当日受付にてお支払いいただきます

持ち物:昼食、飲み物(多めにご持参ください)

申込方法:裏面の申込書を記入の上送付いただくかQRコードから申込みをお願いいたします

問合せ・申込先:〒329-2192 矢板市本町5-4

矢板市商工観光課

電話:0287-43-6211

FAX:0287-44-3324

E-mail:kankou@city.yaita.tochigi.jp



主催 矢板市

共催(予定)

塩谷町・日光市・那須塩原市・泉交流協議会
高原山を愛する会・くまの木里山応援団・ロペ倶楽部

後援(予定)

日光森林管理署・塩那森林管理署・関東環境事務所・全国山の日協議会
矢板岳友会・風だより・山の駅たかはら・城の湯やすらぎの里



～注意事項～

- ・ 矢板市登山口からの登山時間は 6 ～ 7 時間程度です
- ・ 当日、山の駅たかはら駐車場から大間々駐車場までシャトルバスを運行します（行き：7：15、7：45 帰り：14：30、15：00、15：30）
- ・ 駐車台数に限りがありますので、車は乗り合わせのうえ、山の駅たかはら北側砂利駐車場をご利用ください
- ・ 記念品等を身につけるなど、参加者とわかるようにしてください
- ・ 当日体調不良な方は参加をお控えください
- ・ 山頂は大変寒くなりますので、防寒着と雨具を必ずご持参ください
- ・ 地域通貨は、当日限定で山の駅たかはら、城の湯やすらぎの里で使えます
- ・ 前日の天気予報で当日が雨天の場合は中止いたします
- ・ 11：30から釈迦ヶ岳山頂にて、「高原山頂サミット」を開催します
- ・ ヤマビルにご注意ください
- ・ 登るペースがゆっくりな方は、早い時間の出発をおすすめします

申込書

矢板市商工観光課

FAX：0287-44-3324



フリガナ 氏名		
性別	男性・女性	男性・女性
年齢		
住所		
電話番号 (携帯・緊急連絡先)		
シャトルバス 乗車時間（行き）	①7:15 ②7:45	①7:15 ②7:45

※3人以上での申込については、人数分印刷の上お申し込みください

記者発表資料

令和 7 年 4 月 1 7 日（木）発表・提供

件 名	矢板市立図書館 4 ・ 5 月イベントについて
(説明文) 矢板市立図書館主催のイベントをお知らせいたします。 1 矢板市電子図書館「電子雑誌閲覧サービス(TRC-DL マガジン)」開始！ 4 月 1 日より「電子雑誌閲覧サービス(TRC-DL マガジン)」がスタートしました。矢板市電子図書館から「TRC-DL マガジン 電子雑誌閲覧サービス」にアクセスすることで、電子雑誌が閲覧できます。 矢板市在住・在勤・在学の方で、有効期限内の矢板市立図書館の利用者カードをお持ちの方でしたらご利用いただけます。図書館に所蔵のない雑誌を含め様々なジャンルの雑誌をご覧いただけますので、ぜひご利用ください。 2 こどもの読書週間展示「矢板市立図書館 こどものほん 貸出ベスト 1 0 0」 今年に入ってからの子どものほん貸出ベスト 1 0 0 を展示します。ランキングに入っている人気作家の関連本も併せて展示します。 ○開催期間 4 月 2 0 日(日)～ 5 月 1 1 日(日) ○場所 1 階 展示コーナー 3 映画会「お終活」 熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけに、てんやわんやの大騒ぎ！人生整理に動き出す家族の騒動をコミカルに描いた「笑って」「泣けて」「役に立つ」ヒューマンコメディ！奮ってご参加ください。 出演：橋爪功 高畑淳子 水野勝 剛力彩芽ほか ○日時 4 月 2 6 日(土) 1 4 : 0 0 ～ 1 5 : 5 5 ○場所 2 階 視聴覚室 ○入場無料・申込不要	

4 第8回 矢板図書館寄席

皆さんを寄席の世界にご招待！真岡落語研究会の方々をお招きし、図書館寄席を開催します。矢板市を笑いで元気に！お子様と、お孫さんと、お一人様でも、皆さんのご参加お待ちしております。

○日時 5月18日(日) 13:30～15:15 ※途中休憩あり

○場所 2階 視聴覚室

○参加費無料・申込不要

5 いきいき美容教室（65歳以上向け講座）

メイクをして出掛けると、楽しい気分になりませんか？化粧行為を通じて心・脳・身体・口腔に働きかけ、日常生活動作を維持・向上させることを目指す美容教室です。

講師の方の進行に合わせて、ご自身の顔や手のお手入れを実施します。奮ってご参加ください。

○日時 6月6日(金) 13:30～14:30

○場所 2階 視聴覚室

○対象 65歳以上

○定員 先着12名

○申込 4月22日(火) 9:00～ カウンターまたはお電話でお申込みください

○講師 資生堂ジャパン株式会社

担当課・担当名	矢板市立図書館		
担当者名	館長 高瀬 千恵子		
電話番号	0287-43-5661	内線電話番号	

電子雑誌

読み放題

電子図書館で

はじめました！

図書館内外どこでも読める！

PC、スマートフォン、タブレット。好きな端末から閲覧OK！

※最新号は館内でのみ閲覧できます ※ご利用には、インターネット環境と閲覧用の端末が必要です

掲載タイトルは100以上！記事全文検索機能もあります

※全てのタイトルで最新号が提供されているとは限りません ※掲載タイトルは予告なく変更となる場合があります

電子図書館サイトに登録済の方

新規登録不要！

電子図書館サイトに未登録の方

電子図書館サイトの 利用登録をお願いします

掲載タイトル (抜粋)

週刊エコノミスト／月刊ニュースがわかる／Wedge／サンデー毎日
／聴く中国語／ムー／NHK大相撲中継／ELLE JAPON／婦人画報
／月刊WiLL／ランドスケープデザイン／北欧テイストの部屋づくり／
LARME／からだにいいこと／あまから手帖／NHK G-Media 大相
撲中継／週刊東洋経済／TIME

ほか 多数

この画像が目印です

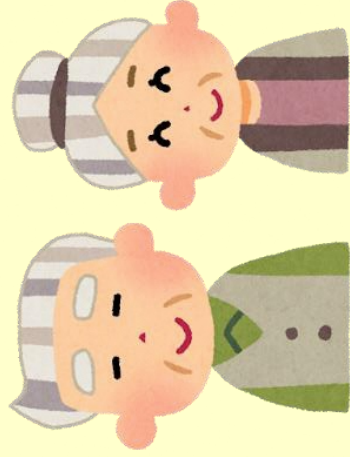
矢板市電子図書館は
こちらから



矢板市電子図書館

検索

映画会のおしらせ



お終活

出演：橋爪功 高畑淳子 水野勝 剛力彩芽ほか

熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアを
きっかけにでんやわんやの大騒ぎ！
「笑って」「泣けて」「役に立つ」ヒューマンコメディが幕を開ける！！

🌸 日時：4月26日(土)

14:00～15:55(開場13:30)

🌸 場所：図書館2階 視聴覚室

入場無料・申込み不要



矢板市立図書館 43-5661

第八回

矢板図書館寄席

日時 5月18日(日) 13時30分～15時15分
(開場13時～) ※途中休憩あり

場所 図書館2階 視聴覚室

真岡落語研究会の皆様による
落語をお楽しみください。



65歳以上向け講座

いきいき美容教室

みんなで楽しく
健康寿命を延ばしましょう

メイクをして出掛けると、楽しい気分になりませんか？
化粧行為を通じて心・脳・身体・口腔に働きかけ、日常生活動作を維持・向上させることをめざす美容教室です。

日 時 6月6日(金) 13:30～14:30
場 所 矢板市立図書館 2階 視聴覚室

対 象 65歳以上
定 員 先着12名
講 師 資生堂ジャパン株式会社
内 容 講師の方の進行に合わせて、ご自身の顔や手のお手入れを実施します。

申 込 4月22日(火)9:00～ ※参加費無料
カウンターまたはお電話でお申込みください

問合せ 矢板市立図書館 43-5661

記者発表資料

令和 7 年 4 月 1 7 日（木）発表・提供

件 名	選挙出前講座の実施及び期日前投票所の設置について		
（説明文） 令和 7 年 7 月執行参議院議員通常選挙に際し、矢板中央高等学校において選挙出前講座を実施し、期日前投票所を設置しますのでお知らせします。 1 目的（趣旨） 若年層に対する意識啓発や将来的な投票率の向上を図るため、新たに有権者となる高校生に対し、聴講と体験を通じた実のある主権者教育を実践する。 2 日時 （1）選挙出前講座 令和 7 年 5 月 7 日（水） （2）期日前投票 7 月上旬頃（未定） （期日前投票期間中のいずれか 1 日の放課後 1 時間程度） 3 場所 （1）選挙出前講座 矢板中央高等学校 体育館 （2）期日前投票 矢板中央高等学校 学校内教室等（未定） 4 内容 （1）選挙出前講座 選挙制度についての講話、模擬投票 （2）期日前投票 期日前投票所の設置 5 対象者 （1）選挙出前講座 矢板中央高等学校生徒（全校生） （2）期日前投票 矢板中央高等学校生徒及び教員 （矢板市の選挙人名簿に登録がある者に限る） 6 その他 未定部分の詳細については、決まり次第お知らせいたします。 ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無			
担 当 課 ・ 担 当 名		選挙管理委員会事務局	
担 当 者 名		室井 智恵	
電 話 番 号		0287-43-6219	内線電話番号 4610

